



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

インフルエンザ注意報が発令されました！

県内のインフルエンザ定点医療機関における平成 26 年第 52 週のインフルエンザ患者数が、1 定点医療機関当たり 18.91 人、平成 27 年第 1 週の患者数が 1 定点医療機関当たり 23.91 人となり、注意報レベルである 10 人を上回りましたので、インフルエンザ注意報が発令されました。保育園、学校、医療機関、社会福祉施設などでは集団感染につながる危険性がありますので、早めの予防と拡大防止を心がけてください。

予防方法

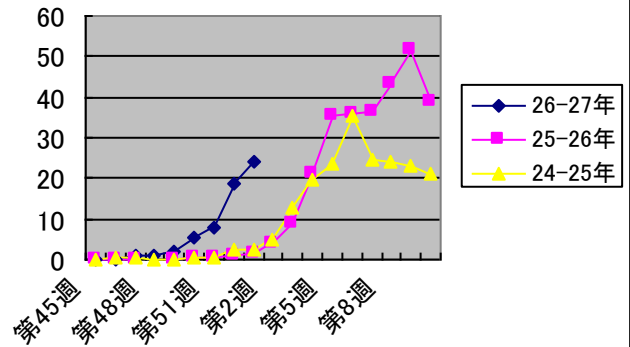
- ①手洗いうがい
- ②人ごみを避ける
- ③適度な湿度
- ④栄養と休養
- ⑤マスクの着用
- ⑥ワクチン接種



詳細はこちら→福井県庁ホームページ「インフルエンザ流行中！」

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/kansensyo-yobousessyu/influenza2.html>

インフルエンザの定点あたりの患者推移(福井県)

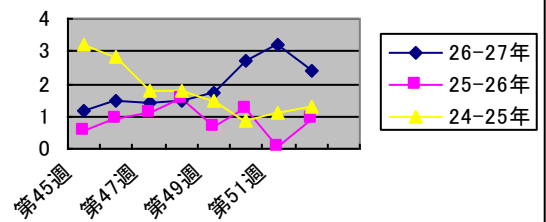


RSウイルス感染症の報告数が増加しています

RSウイルス感染症とはウイルスによる呼吸器の感染症です。感染経路は飛沫感染と接触感染で、発症の中心は0歳児と1歳児です。症状としては軽い風邪様の症状から重い肺炎までさまざまですが、乳児期早期(生後数週間～数カ月間)に感染すると重篤な症状を引き起こすことがあります。RSウイルス感染症には特效薬、ワクチンがありません。マスク・手洗い・日常的に触れる物品(ドアノブ、手すり、スイッチ、おもちゃなど)のアルコール消毒により感染を予防してください。



RSウイルス感染症の定点当たり患者数推移(福井県)



ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎にご注意を！

冬場にはノロウイルスを原因とする食中毒や感染性胃腸炎が多発する傾向にあります。インフルエンザと同様に予防と拡大防止を心がけてください。

社会福祉施設の管理者さまへ

高齢者介護施設の利用者において、**同じ感染源により発生したと認められる患者が、累積して10人以上発生した場合は市町・当センターへご連絡してください。**

詳細はこちら→厚生労働省ホームページ：

<http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/osirase/tp0628-1/>

福井県感染症発生動向調査速報

(第 49 週平成 26 年 12 月 1 日～第 52 週平成 26 年 12 月 28 日)

- 2 類:結核 7 名(0 名)
- 4 類:レジオネラ症 2 名(0 名)
- 5 類:侵襲性肺炎球菌感染症 4 名(0 名)
- カルバパネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 名(0 名)
- 後天性免疫不全症候群 1 名(0 名)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 名(0 名)

* ()内は若狭管内の発生

[発信者] 若狭健康福祉センター
地域保健課 宮下

TEL : 0770-52-1300 FAX:0770-52-1058

メール : w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。